保護者の皆さま

アグリパークでのアレルギー対応について

　アグリパークでのアレルギー対応につきまして、以下の点をご確認いただきアレルギー調査表にご記入いただき、　　　月　　　日（　　）までに、学級担任にご提出ください。

**１　食物アレルギー**

（１）調理体験をする場合

　ア 代替の材料を準備、または除去できるものがありますので、「調理体験メニュー使用食材」をご覧の上、アレルギー調査表にご記入ください。

　イ 体験で使用する調理室・体験ハウスでは、一般のお客様を対象とした調理も行っており、調理器具・食器は、食材による使い分けをしておりません。関節的な微量混入の可能性があります。調理体験の食材にはなく、他の食材の微量混入でアレルギー反応が出る可能性があるお子さんは、調査表にご記入ください。

（２）レストランを利用する場合

　ア 別紙「レストランＡＳＰメニュー食材一覧」を確認し、必要な対応をご連絡ください。

　イ レストランでは、一般のお客様向けの調理も行っており、調理器具・食器・揚げ油など、食材による使い分けをしておりません。間接的な微量混入の可能性があります。特別な対応が必要なお子さんにはご要望に添えない場合がございます。その場合は、食事の持ち込み等をお願いいたします。

詳細をアレルギー調査表にご記入ください。誤配食を防ぐために、名札や座席指定などの対策を取らせていただきます。

**２　動物に対するアレルギー（畜舎での体験をする場合）**

畜舎では、牛・羊・山羊を飼育しています。犬や猫等の動物アレルギーがある場合は、マスク・手袋を持たせてください。餌やりの際は、動物が手袋を誤食しないよう、餌を餌台に置く方法で行っていただきます。手洗いは手袋を着用した状態で行っていただきます。使用後は捨てていただきますので、ポリエチレンなどの素材の使い捨て手袋を持たせてください。畜舎での活動があり、アレルギーのため畜舎に入れないお子さんは、調査表にその旨ご記入ください。

**３　植物に対するアレルギー**

（１）野菜や果物

 　　畑には多くの野菜や果物が栽培されており、季節により種類も異なります。 園内でアレルギーの可能性がある植物は、キウイ、メロン、すいか等です。＊来園時に、引率の先生と該当のお子さんに栽培位置をお知らせし、接触しないようお願いしています。

（２）稲科の植物等

ア 畜舎には動物の餌であるチモシーや籾殻など、稲科の植物があります。アレルギーをお持ちのお子さんは、マスク・手袋を持たせてください。動物のアレルギーと同様、餌やりの際は、動物が手袋を誤食しないよう、餌を餌台に置く方法で行っていただきます。手洗いは手袋を着用した状態で行っていただきます。使用後は捨てていただきますので、ポリエチレンやニトリルなどの素材の使い捨て手袋を持たせてください。畜舎での活動があり、アレルギーのため畜舎に入れないお子さんは、調査表にその旨ご記入ください。

　イ 畑の周辺には、ブタクサ・ヨモギなどが自生しております。マスクが必要なお子さんは、マスクを着用してください。

（３）杉の材木

　　　園内の施設で越後杉を使用しているものがあります。体験ハウスと調理室のテーブルといすは杉材です。テーブルはテーブルクロスで覆われております。

木材から花粉が出ていることはありませんが、接触によってアレルギー反応を起こすというお子さんが着席する椅子は、杉材でない椅子に交換いたします。